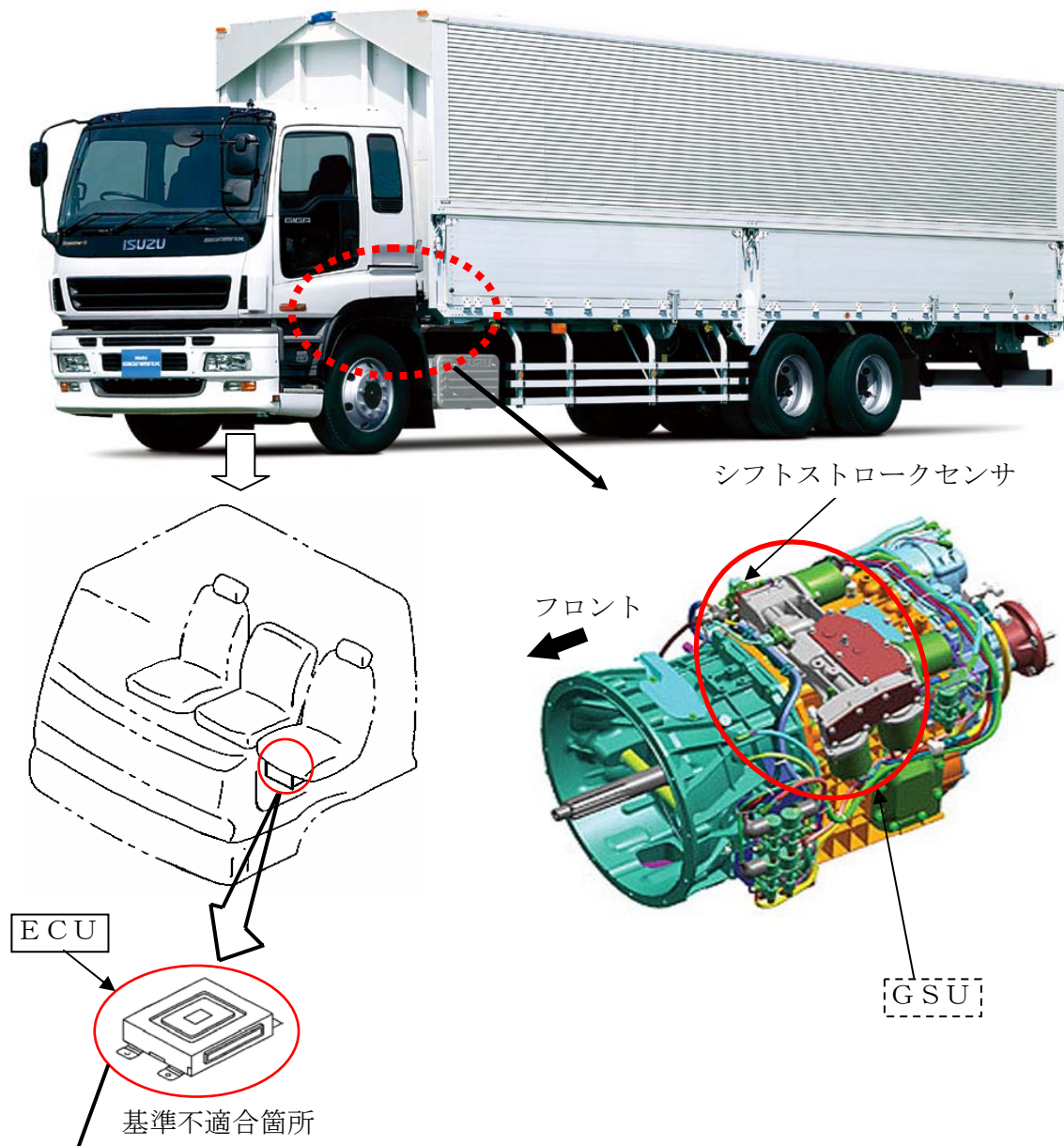


改善箇所説明図①



機械式自動変速装置付き車両において、ギアシフトユニット（GSU）の構成部品の構造が不適切なため、GSUの動きが滑らかでなくなったり動かなくなることがあり、最悪の場合、変速不良となるおそれがある。また、コントロールユニット（ECU）の制御プログラムが不適切なため、自動変速動作が途中で止まった場合にシフト位置を誤認して、最悪の場合、一時的に車両が加速したり、シフト位置が表示と異なり前進発進時に車両が後方に動くおそれがある。

改善の内容：全車両、制御プログラムを対策したECUに交換し、GSUの構成部品を対策品と交換する。また、シフトストロークセンサ出力を点検し、異常があるものはセンサ軸を新品と交換、正常のものはセンサ溝とセンサ軸の連結部にグリースを塗布する。

識別：コントロールユニット（ECU）カバーの右上部に黄色ペイントを塗布する。

□ は交換部品を示す。

□ は構成部品を交換するものを示す。